# 山形県西川町　デジタル田園都市国家構想交付金・新しい地方経済・生活環境創生交付金・地域未来交付金　実施状況及び効果検証

（単位：円）

## 【事業名：「道の駅」を核としたローカルビジネス構築事業】

| 所管課 | タイプ名 | 事業期間 | 事業（実施計画書） 概要 | 事業（実施計画書） 実施内容 | 実施主体 | 重要業績評価指標(KPI) 項目 | 単位 | 目標値 | 実績値 | 交付対象事業費 | 交付金充当額 | 事業開始年月 | 事業完了年月 | 効果検証結果<br>（KPI達成状況に応じた今後の対応等） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| かせぐ課 | 第2世代交付金 | 令和7年度 | 【事業推進にあたっての基盤整備、マーケティング・実証期間】<br>・事業の初期段階として、道の駅のコネクターハブ化に向けた事業推進主体の組成と、収益型ツアー（工場見学、醸造体験、ネイチャーポジティブツアー）の企画、マーケティングなど、事業推進の基盤整備と位置付ける。<br><br>【芝生公園の整備】 | 1．道の駅のコネクターハブ化に関する事業<br>【既存施設の機能強化による誘客・収益の拡大】<br>・道の駅利用者の属性を分析し誘客拡大施策を図るため、継続的に駅内の車両データを計測するために実証するもの。<br><br>2．稼ぐ力の創出に関する事業<br>【地域資源×官民協働による新商品開発】<br>・「山の恵み」を活かした付加価値の高い商品開発を行うため、試作やテストマーケティング、モニター販売等を行うもの。<br>・本町の森林資源や河川資源、生物多様性等の「山の恵み」を活かした町内周遊型のネイチャーポジティブツアーを造成するための企画・人材確保等を行うもの。<br>・ツアー実施にあたって、活用可能な森林資源や河川資源、生物多様性の調査・保全を行う。<br>【「山の恵み」の担い手確保・環境整備】<br>・「山の恵み」（コゴミやワラビ、きのこ、月山筍等）を収穫できる山菜園地について、耕作放棄地を所有者の許諾をとって再整備するもの。本事業は、あくまで再整備にかかる経費を計上しているのみである。<br><br>3．芝生公園の整備<br>【整備内容】<br>・東屋、パーゴラ、木橋等の撤去<br>・整地、路盤、排水<br>・舗装、植栽 | 西川町 | ①地域の観光消費額（推計） | 円 | 3,617,842 | 3,617,842 | 114,026,665 | 57,012,000 | 令和7年4月 | 令和8年3月 | 令和7年3月末、道の駅付近の山形自動車道において土砂崩れが発生。発生個所は、地ビール醸造・体験施設から約200m離れたところであり危険性が高く、国土交通省が復旧にかかる実施設計を行い、数年後に砂防堰堤が完成する予定。また、本年3月末から4月にかけて、小学校や中学校の雨漏りが発生したことや、エアコン新設の要望等がなされたことから、既存施設の維持管理にかかる経費が増加し、既存施設改修を優先することとした。<br>以上から、『施設新築から既存施設の模様替えに方針を転換するなど、計画の大幅な見直しを図ることとなった。<br>また、KPIは実施計画書のとおり、令和8年度以降に効果検証を開始する。 |
| | | | | | | ②「道の駅」年間来訪者数 | 人 | 0 | 0 | | | | | |
| | | | | | | ③地ビール等の年間出荷額 | 円 | 0 | 0 | | | | | |
| | | | | | | ④冷やし温泉館利用者数 | 人 | 0 | 0 | | | | | |
| | | | | | | ⑤本事業で実施した体験企画の参加者数 | 人 | 0 | 0 | | | | | |
| | | | | | | ⑥「山の恵み」の新ブランド件数 | 件 | 0 | 0 | | | | | |

| 所管課 | タイプ名 | 事業期間 | 事業（実施計画書） 概要 | 事業（実施計画書） 実施内容 | 実施主体 | 重要業績評価指標(KPI) 項目 | 単位 | 目標値 | 実績値 | 交付対象事業費<br>※予定 | 交付金充当額<br>※予定 | 事業開始年月 | 事業完了年月 | 効果検証結果<br>（KPI達成状況に応じた今後の対応等） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| かせぐ課 | 地域未来推進型 | 令和8年度 | 【前年度実績を踏まえた事業推進の本格始動】<br>・前年度の企画、マーケティング結果を踏まえ、各種事業の本格始動の年度と位置付ける。本年度において、事業期間終了後を見据えた収益事業へ昇華するため、徹底的なトライ＆エラーを繰り返す。<br><br>【地ビール醸造・体験施設の工事着工】 | 1．稼ぐ力の創出に関する事業<br>【地域資源×官民協働による新商品開発】<br>・「山の恵み」（啓翁桜）を活かした付加価値の高い商品開発を行うため、試作やテストマーケティング、モニター販売等を行うもの。<br>・1年目の企画・調査に基づき、町内周遊型のネイチャーポジティブツアーを実施するもの。加えて、新たなツアールートの企画を行うもの。<br>※事業経費には、参加者の旅費は含まれていない。<br>・1年目に調査した箇所以外での活用可能な森林資源や河川資源、生物多様性の調査・保全を行う。<br>【地場商品の認知度向上、販路拡大】<br>・名水百選に選定されている地域しか開催することのできない名水サミットを誘致し、（持ち回りではない）西川町が誇る月山山麓湧水群（平成の名水百選に選出）をPRするためのシンポジウム及びツアーを開催するもの。<br>【「山の恵み」の担い手確保・環境整備】<br>・放置果樹が熊出没を誘引していることから、放置果樹を利活用するのではなく、放置果樹を伐採する事業を実施していくもの。<br><br>2．地ビール醸造・体験施設の工事着工<br>【整備内容】<br>・内装工事<br>・醸造設備、既存改修<br>（1）醸造設備<br>新規醸造設備、付帯設備<br>（2）排水処理設備<br>排水処理設備<br>（3）既存改修<br>解体撤去、間接工事費 | 西川町 | ①地域の観光消費額（推計） | 円 | 24,699,808 | | 88,073,000 | 44,036,000 | 令和8年4月 | 令和9年3月 | |
| | | | | | | ②「道の駅」年間来訪者数 | 人 | 7,778 | | | | | | |
| | | | | | | ③地ビール等の年間出荷額 | 円 | 8,800,000 | | | | | | |
| | | | | | | ④冷やし温泉館利用者数 | 人 | 10,000 | | | | | | |
| | | | | | | ⑤本事業で実施した体験企画の参加者数 | 人 | 120 | | | | | | |
| | | | | | | ⑥「山の恵み」の新ブランド件数 | 件 | 20 | | | | | | |

| 所管課 | タイプ名 | 事業期間 | 事業（実施計画書） 概要 | 事業（実施計画書） 実施内容 | 実施主体 | 重要業績評価指標(KPI) 項目 | 単位 | 目標値 | 実績値 | 交付対象事業費<br>※予定 | 交付金充当額<br>※予定 | 事業開始年月 | 事業完了年月 | 効果検証結果<br>（KPI達成状況に応じた今後の対応等） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| かせぐ課 | 第2世代交付金 | 令和9年度 | 【自走に向けた最終段階】<br>・前年度の事業結果を踏まえ、軌道修正を図りながら持続可能な収益事業を確立する。また、事業期間終了後も自走できるよう、各種事業の人材育成及び行政に頼らない資金調達等を行う。 | 1．稼ぐ力の創出に関する事業<br>【地域資源×官民協働による新商品開発】<br>・「山の恵み」を活かした付加価値の高い商品開発を行うため、試作やテストマーケティング、モニター販売等を行うもの。<br>・1年目の企画・調査に基づき、町内周遊型のネイチャーポジティブツアーを実施するもの。加えて、新たなツアールートの企画を行うもの。<br>※事業経費には、参加者の旅費は含まれていない。<br>・2年目の事業成果に基づき、新たなルートも含めた町内周遊型のネイチャーポジティブツアーを実施するもの。2年目の事業成果を踏まえ、運営負担金を縮小し、行政に頼らない自走営業を促していく。<br>※事業経費には、参加者の旅費は含まれていない。<br>・2年目に調査した箇所以外での活用可能な森林資源や河川資源、生物多様性の調査・保全を行う。<br>【「山の恵み」の担い手確保・環境整備】<br>・放置果樹が熊出没を誘引していることから、放置果樹を利活用するのではなく、放置果樹を伐採する事業を実施していくもの。 | 西川町 | ①地域の観光消費額（推計） | 円 | 302,775,781 | | 20,500,000 | 10,250,000 | 令和9年4月 | 令和10年3月 | |
| | | | | | | ②「道の駅」年間来訪者数 | 人 | 53,410 | | | | | | |
| | | | | | | ③地ビール等の年間出荷額 | 円 | 16,200,000 | | | | | | |
| | | | | | | ④冷やし温泉館利用者数 | 人 | 3,000 | | | | | | |
| | | | | | | ⑤本事業で実施した体験企画の参加者数 | 人 | 210 | | | | | | |
| | | | | | | ⑥「山の恵み」の新ブランド件数 | 件 | 20 | | | | | | |